2012/9/21 sumi

# アレルギー性鼻炎

#### 患者様情報

### 来院されるまでの症状

- ・四季を通じて鼻水と鼻づまりに悩まされ、急な寒暖の変化に過敏で、すぐに鼻がむずむずしだして調子が悪くなってしまいます。
- ・また、ハウスダストにも過敏だということで、その改善を求めて来院なさいました。

患 者 様	40 代 女性
初診	2006 年 3 月
既 往 症	花粉症(スギ・ヒノキ・ブタクサ)
他の症状	首こり、肩こり、頭痛、眼精疲労、足の冷え

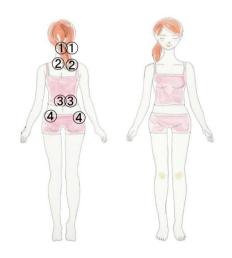
## 四診と経過

# 診療 (診断と施術)

- ・頭や顔に熱感があり、全身に冷えが感じられました。
- ・とくに足先の冷えが酷く、また耳下腺に硬い凝りがありました。
- ・耳下腺(特に左側)の硬いこりは鼻づまりを引き起こし やすいので、凝りを緩和する施術を優先させました。
- ・全身の冷えに対しては、のぼせが治まることを念頭に おきながら、冷えを改善する施術を心がけました。
- ・赤くカサついて痒みある鼻の周辺箇所には炎症をとる施灸をし 後頸部の首の付け根に刺鍼をしました。
- ・耳下腺(特に左側)の硬い凝りに施灸しました。
- ・足先の冷えに加えて頭や顔に熱感があるということで 足先への血流を促進するために腰やお臀に刺鍼しました。

# 初診後の経過

- ・週に1回のペースで、全身の冷えの解消、とくにのぼせを 鎮める治療を提案させていただきました。
- ・3ヶ月目には鼻水の出る頻度が減りました。
- ・現在は、アレルギー体質の改善のために、隔週1回のペースで 来院していただき、治療を継続させていただいております。



- ①風池(フウチ)②肺兪(ハイユ)
- ③腎兪(ジンユ)④環跳(カンチョウ)

# ■ ひとこと添えさせていただきます

- 鼻の粘膜を強くし、炎症がおきにくい体質にすることによって、呼吸器の機能が強くなります。・呼吸が深くなると、血流の循環も良くなり、自律神経の働きが整って体質改善につながります。